

としこうえんあんぜんあんしんじぎょう
都市公園安全安心事業

デザインコンペによるユニークな公園トイレのバリアフリー化



室内の状況



夜間の状況

写真 整備されたデザインコンペ決定作品に基づくトイレ

事業の各段階のポイント**計画策定時のポイント****～デザインコンペにより設計案を募集～**

身近な公園内のトイレをより使いやすく、快適に利用できるものとするこで、公園のイメージアップにつなげ、そして公園利用者の増加やマナーの向上を期待して、国土交通省「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」および広島市「広島市公共施設福祉環境整備要綱」に基づき、公園内のトイレのバリアフリー化を進めることとした。その整備にあたって、デザインコンペ方式で設計案の募集を行った。

事業実施期間中のポイント**～デザインコンペ決定作品の実現化に苦労～**

デザインコンペ決定作品を実際の建築構造物として施工するに当たっては、実施設計図を作成しなくてはならないが、デザインに沿った形で作成することに苦労した。

事業完了後のポイント**～市民が選んだ設計に基づいたトイレを5箇所整備～**

本事業によって、5つの公園にトイレを設置することが完了した。今後も、快適な利用を通じて公園のイメージアップ化を図り、利用者の増加等を実施していく。

事業の反映に関するポイント

デザインも重要であるが、維持管理に負担のない構造としていくことも望まれる。本事業では、照明についてLED照明および人感センサーによる自動点灯を採用し、維持管理の負担の軽減を図った。

(注)事業の各段階のポイントは、各事業関係者より情報提供いただいた内容を取りまとめたものです。

事業の位置づけや背景

公園内のトイレをより使いやすく、快適に利用できるものとし、公園のイメージアップにつなげていくことによって、公園利用者の増加やマナーの向上を期待して、トイレの整備を行うこととなった。

地区等の問題点・課題

より親しみのある公園となることで、公園利用者の増加やマナーの向上が図れる一方で、課題としては、より維持管理に負荷のない構造としていく必要があった。

事業の目標・整備方針

[平成19年度] …デザインコンペの実施

公園トイレをより使いやすく、快適に利用できるものとし、公園のイメージアップにつなげていくため、広く市民から独創的なアイデアを求める設計提案競技（デザインコンペ）を実施し、優秀な作品を選定した。

※コンペ応募作品は46点

[平成20年度～]

…コンペ優秀作品に基づき5公園にトイレを設置

[平成22年度予定]

…さらに5公園にトイレを設置

事業内容

デザインコンペの中から選定されたオリジナルデザインによるトイレの設置（5箇所的设计仕様は共通）

■事業計画諸元

- 事業名：広島市安全安心事業
（統合・広島市事業）
- 事業主体：広島市
- 位置：広島市内
- 総事業費：約32百万円
- 事業概要：以下の公園のトイレ設置

杉並台第六公園：広島市佐伯区杉並台64番
中央北公園：広島市佐伯区五日市中央七丁目12番
日生東公園：広島市西区己斐大迫一丁目10番
平和台第一公園：広島市安佐南区高取南二丁目7番
美鈴が丘南第四公園：広島市佐伯区
美鈴が丘南四丁目3番

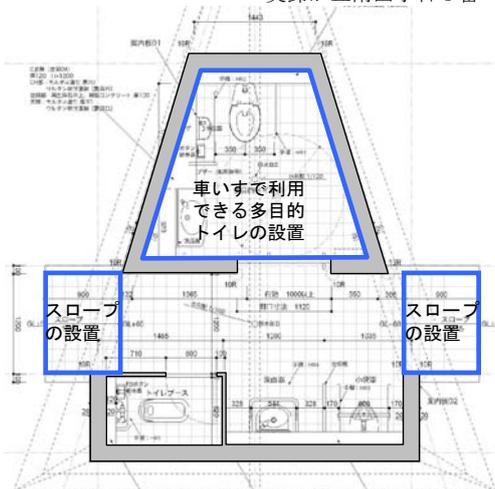


図 トイレの設計図（平面図）

表 平成22年度トイレ整備予定の公園

名称	種別	面積 (ha)	供用年
杉並台第六公園	街区公園	0.28	昭和57年
中央北公園		0.20	昭和58年
日生東公園		0.11	昭和51年
平和台第一公園		0.13	昭和57年
美鈴が丘南第四公園		0.18	昭和61年

■デザインコンペの概要

公園トイレをより使いやすく、快適に利用できるものとするため、広く民間から独創的なアイデアを求める設計提案競技を実施し、選定された最優秀賞等の受賞者を表彰。

また、設計提案競技に応募のあった作品を一般公開し、市民投票で選ばれた「公園トイレ・デザイン市民賞」受賞者を表彰。



＝ 広島市公園トイレ設計提案競技＝

ア応募作品受付：平成20年2月1日～2月12日まで

イ賞の種類：最優秀賞、優秀賞、入選

ウ応募作品数：46点

エ選定方法：広島市公園トイレ設計提案競技選考委員会での選考を経て決定する。

オ作品の活用：最優秀作品を今後整備する街区公園トイレの標準デザインに採用する。

カ条件：公園のイメージアップにつながる、より使いやすく快適に利用できる、街区公園のトイレのデザイン、ライフサイクルコストを抑えた独創的なアイデアを募集



- ・真北を指す屋根の先端
- ・全て違う色の屋根

写真 平成20年度に整備されたトイレ